

2005年9月111号

もし

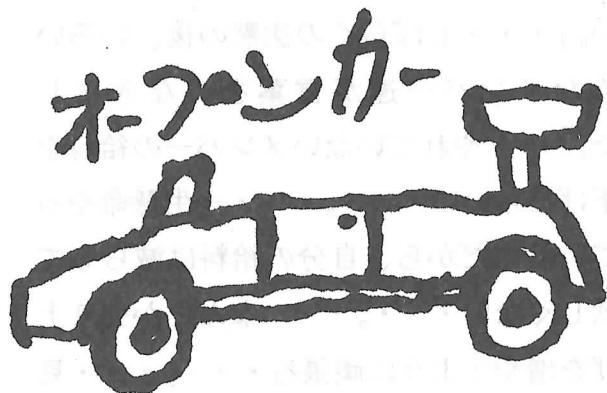
コラム 杉浦 良/表紙の絵  
小倉君/お知らせとできごと/協  
力者名簿/メンバー投稿コーナ  
ー/月の宮作業所から/編集後記

特定非営利活動(NPO)法人 太陽と緑の会

# かわら版

## 巻頭コラム 杉浦 良

「今日の給料ミーティングは、今までとは少し違います。みんな良くわかっていると思いますが、2月の終わりに、火事で、私達の作業所兼店舗兼事務所がなくなりました。いろいろな方々の協力と、みんなの頑張りで、焼けた建物や品物の後片付けも無事に終わりました。幸い、西の衣類と家具の倉庫が無事だったので、火事から3日後には、作業所としての活動を再開できたわけです。しかし、今までと同じような販売活動が出来なくなりました。屋外にテントを張り、焼け残った倉庫も販売スペースにしていますが、この21年かけて、一般市民の方々の協力をいただきて、集めてきた品物のほとんどがなくなりました。それと同時に、修理工具から修理パーツ、そして磨いたりきれいにしたりする道具や洗剤、値段カードや包装フィルムなど、リユースするためのベースが壊滅的な打撃を受けました。有難いことに、火事の後も、様々な方々からの不用品持ち込みや回収依頼の電話をいただき、徐々に品物が集まっていますが、作業スペースも狭く、分別したり、動作チェックや、掃除や磨きなどの作業能



絵 小倉君

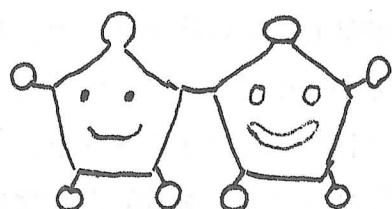
率が劣悪で、今までの何倍も大変な割には、作業ははかどりません。部品取りした何十万点に及ぶ補修パーツ（新品も含めて）が全滅したので、修理自体も成り立たなくなっています。品物が少ない、売り場も狭い、目玉商品も無いとなれば、どうなるかはわかりますね。3、4、5、6月は、後片付けをみんなに手伝ってもらうことで、火事の前の水準の給料を出しました。しかし後片付けも一段落しました。みんな一生懸命頑張って作業をしてくれていますが、売り

上げは、火事の前の5分の1に減ってしまいました。こここの活動は公的資金（税金）で全て成り立っているわけではありません。公的資金は去年のデータによると、全運営費のうち16パーセントで、6分の1以下です。75パーセントを販売収入、4分の3はリユース品等の売り上げで賄っているわけです。長い話で、難しかったと思います。アクビが出たかも知れませんが、大切な問題なので、どうしたらいいか考えてください。判らないところがあつたら、質問してください。」・・・しばらくの沈黙の後、いろいろなメンバー達が言葉をつなぎました。・・・やれていないメンバーの給料を下げたらいい・・・。・・・一生懸命やっているのだから、自分の給料は減らして欲しくない・・・。・・・なんとか売り上げを増やすように頑張る・・・。見やすいように品物をきれいに並べる・・・。そんな言葉が漏れても、消えて、重苦しい空気が辺りに張り詰めます。・・・ひとりのメンバーが言葉を引き継ぎます・・・売り上げが減ってるんだったら、みんなの給料を減らすしかないよな！・・・みんなの表情が硬くなり、諦めのような暗さに飲み込まれていきます。・・・ただ、また新しい建物が建って、前のように売り上げが上がったら・・・元にもどしたらいい！・・・そう言葉をつなぐことで、みんなの心が軽くなります。・・・そりやあ、そりだ・・・。そりやあ、そりだ・・・。その通りだ・・・。その通り・・・。雲

たれた冬空にさす、光条一筋。次の一步が、踏み出せた、その瞬間です。

## 国府作業所 近況報告

罹災後、最初の頃は品物はほとんど燃えてしまい、売る場所もなければ、せっかく持ち込んで頂いても置く場所はない。当然、こちらから回収活動に出て商品を集めるような状況ではなく、一個どころか半個すらないおにぎりをみんなで食べなければいけないというような、厳しい状況に追い込まれました。そんな中、いろんな方々の暖かい差し入れや、見舞金を頂いたりと、毎日涙が出る思いで、みんなが復興に向け頑張りました。米田君の復興に向けた詩の刊行に始まり、代表の杉浦は内外の対応で寝る暇も無い日々が続き、各スタッフ、メンバーは自分のやれることを、着々とこなし、今なんとかこうして、頑張っています。これからもまだまだ辛いことはあると思います。しかし、みんな笑顔だけは絶やさずに頑張っていきたいと思っています。



繪 田村英介君

# お知らせとできごと

## ノートパソコンの寄贈

8月20日、NTTドコモ四国徳島支店様より、とくしまボランティア推進センターを介して、中古のノートパソコン（NEC LaVie）を寄贈して頂きました。今年2月末の火災により、パソコンなどの事務機器もすべて焼けてしまったので、今回の御寄付は本当にありがとうございます。事務、広報活動等に活用させて頂きたいと思っています。この場を借りて御礼申し上げます。

## 四国放送で放映

8月30日、四国放送（日本テレビ系）のニュース番組「フォーカス徳島530」にて、太陽と緑の会の活動が放映されました。今回は、当会作業所のメンバーで詩の制作に取り組んでいる米田太君（30才）に焦点を当て、インタビュー、作業風景に加え、実際に詩集を販売している所も放映されました（突然の訪問にも関わらず、快く受け入れて下さった「きのこハウス作業所」様に、この場を借りて御礼申し上げたいと思います）。

米田君の詩集は、現在「太陽」「元太」「芯太」の3作があります。「太陽」は、今年の火災直後の自宅待機期間中に米田君が書き上げたもので、太陽と緑の会復興のためにご寄付下さいました方やお世話になった方にお渡ししていますが、希望される方には販売もしています。

「元太」は昨年の11月に発行したのですが、火災によりすべて焼けてしまい、この7月にヤマト福祉財団様からの助成により購入させて頂いた印刷機により、ようやく再発行することができたものです。

「芯太」は初期の作品を集めたもので、この9月に発行しました。

価格はいずれも1冊200円です。お問い合わせは太陽と緑の会事務局まで（088-643-1054）。

青年長期ボランティア小野君、中間研修に参加

平成17年度青年長期ボランティアの小野君が、9月13日～16日、東京で開催された青年長期ボランティア中間研修に参加しました。

青年長期ボランティア計画は、日本全国の非営利団体・施設にフルタイムボランティアを6ヶ月ないし1年間に渡り派遣するプログラムで、社団法人 日本青年奉仕協会の中心的な事業のひとつです。昭和54年に一年間ボランティア計画として始まり、26年間で約1200名の青年を約230箇所の活動先に派遣してきました。当会は昭和63年度から活動先となり、平成8年度を除く17年間で18人の青年を受け入れてきました。

今年度は、44名のボランティアが41箇所の派遣先で活動しており、中間研修は、これらのボランティアが一同に集まり、これまでの活動について振り返るとともに、今後の活動や活動終了後の進路について考える場となっています。小野君もいったん活動先を離れ、他の活動先に派遣されたボランティアと交流を深めることで、今の活動を少し違った角度から見ることにもつながったようです。研修終了後、郷里の福島で充電し、9月22日、リフレッシュした顔で活動を再開しました。

## できごといろいろ

7月18日、当会代表の杉浦、メンバーの富開君、青年長期ボランティアの小野君の3人で、東祖谷山村の大田正さんの所へお伺いし、間伐作業に参加させて頂きました。今年度中の再建を予定している当会の新しい建物には

県内産の間伐材を使うことを考えており、その材木を大田さんから御提供頂くことになりました。すでに 11 トントレーラー 2 車分プラス 3 トン車 1 車分を運搬費は実費をお払いして運搬を終えており、今回は 2 回目の間伐ということになります。作業終了後は、大田さんの御自宅に泊めて頂き、御馳走も頂戴しました。本当に有難うございました。

7月 22 日 避難訓練（徳島西消防署の御協力を頂きました）

7月 22 日 午後 4 時～5 時、徳島駅前にて太陽と緑の会復活大作戦による駅前街頭募金を実施、当会からも代表の杉浦、スタッフの白石、メンバーの米田君の 3 名が参加。

8月 5 日、徳島中学校 1 年生の板東君、合田君、日野浦君の 3 名が、午前 9 時から午後 4 時まで、当会のリサイクル活動、無農薬農作業を体験しました。暑い中、一生懸命、作業に取り組んでくれました。お疲れ様でした。

8月 12 日～15 日 夏期休業

8月 20 日、鳴門陸上競技場で開催されたサッカー J 2 の徳島ヴォルティスのホームゲームで、太陽と緑の会の支援組織「太陽と緑の会復活大作戦」が募金活動を行いました。当会のメンバーの名田さんとスタッフの桑内、代表の杉浦も参加しました。募金活動の趣旨に賛同し、ご協力頂いた徳島ヴォルティスの皆様、カンパをして下さったサポーターの皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

9月 8 日、9 日の 2 日間、地元の国府中学校（徳島市国府町）の中学生 3 年生の徳田君と勝間君が当会にて地域体験実習を行いました。台風直後の後片付けを始めとして、衣料品作業、不用品回収作業など目一杯やって頂きましたが、2 人とも汗だくになりながら一生懸命取り組んで下さいました。建物が火事で全焼する前はお客様

さんとして時々当会を利用していたこともあって、当会を体験先として希望されたそうです。大変ありがとうございますと同時に、改めて当会が地域の中で活動していくことの意味を感じさせられました。2 人ともお疲れ様でした。また買い物などに足を運んで頂けたら、と思います。

9月 17 日 徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会研修会（於：あわっこ作業所（徳島市））

#### 求人のお知らせ

欠員補充のため、専任職員（正職員）を募集します。

雇用期間 常用

年齢 20 歳～30 歳

採用人数 1 人

仕事の内容 リサイクル活動等を通じて様々な障害を持つ人々の自立支援を行う。衣料品リサイクル作業、軽トラックでの不用品回収、事務補助など

就業時間 9:00～18:00

学歴 高卒以上

必要な免許資格 普通自動車免許（A T 限定不可）

その他条件 当会の目的・事業に賛同していること

加入保険 雇用 労災 健康 厚生

休日 水曜日、及び月 2 日

選考方法 面接

日時 隨時

詳細は太陽と緑の会事務局（088-643-1054）まで。

## 罹災後の再建に向けてご支援下さった方々

§ 2005年7月10日～2005年9月20日 §

### 見舞金を下さった方々

梯 喜江・真由美様、末岡様、佐藤 敬様、松崎様、松岡 正美様、笠井様取りまとめ分、渡辺 晴美様、林様、杉山 靖男様、匿名様、水口様、吉本 宏暁様、岩野様、草薙 大助様、大倉 光昭様、バルネケ動物病院様、鏡様、大草様、西谷様、あいざとパティオクリニック募金箱様、木村様、田中 剛三様、小松 サヨ子様、岡 九和子様、笠井様、成瀬様、阿部 幸子様、大槻 哲哉様、津嘉山 郁子様、徳元 龍介様、木村 ひとみ様、藤黒様、藤岡様、佐藤 幸男様、樋口 勉様、高橋 知子様、伊原電気様、鈴江様、竹重水大師会 大内様、田原功様、成瀬 章様、近藤 健二様、久次米様

### 当会の活動に協力して頂いた方々

§ 2005年6月21日～2005年8月20日 § (紙面の都合上、敬称は省略させていただきます)

### 不用品を持込んで下さった方々

○徳島市○とくしまブランド戦略課、二宮、宇野、桑原、佐古、大城、藤原、佐藤、飯田、山口、Stuart Tolley、佐々木、湯浅、筒井、谷、藤川、曾川、小西、伊藤、森、住友、隅田、長野、新開、林、牧野、矢野、Jadiidi、安原、堀川、滝本、岡田、松尾、徳島新婦人、近藤、三好、弓田、先山、工藤、播磨、早雲、森山、長岡、板倉、水間、田中、谷、松下、川上、上田、「株」アルマコーポレーション、バーバラ・エイキンズ、多田、照本、宮崎、杉田、国府タクシー、来岡、鈴江、吉村、広岡、久米川、来岡、小原、十川、森山、大黒、竹内、市村、成瀬、仁木、苛原、西、川原、Janes、Mifdell、永峰、酒井、美間、小笠原、大久保、奥田、豊岡、濱田、山橋、井上板東、(株)阿波證券、岩野、小藪、石田、Round Paget、小川、向井、藤寺、早渕、鎌田、樋田、北川、高木、日下、陰、原田、前田、西森、広岡、福井、木村、平岡長野、相原、河野、前川、なむなむ堂、瀬山、奥野薬品、坂東、松内、谷口、久米、大阪鈴木、早瀬、桑原、川又、長浜、堀、勝瀬、(有)みどり清掃、森田、横山、加藤、弘瀬、伊藤、植田、太田、(株)寿寿、伊沢、水口、野々瀬、武田、高瀬、中川、桑原○北島町○斎藤、田渕、多田○石井町○大栗、行部、小泉、西村、福島、姫氏原、小田、村本、田中、久米、坂口、梯、北岡、渡辺、加藤、富浦、大島、岩朝、鈴木、児島○吉野川市○三浦、藤田、松田、藤本、河野、竜口、片岡、向井○藍住町○正木、鳥取、中村、山田、吉田、高田、熊本○小松島市○荒川、金沢、山岡、長岡、小引、植木、藤本、宮田○板野郡○沖津、佐々木○羽ノ浦○阿部○東京都○櫻

原、本田○香川県○栗飯原○上板町○近藤、矢野○鳴門市○富崎、長岡、藤本、岩田○松茂町○加藤、Chris Riedl○阿波市○中村、武岡、割石、岡田、河野○三好郡○正木

## 不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○馬越、篠原、森本医院、戸川、新田、猪俣、宮崎、岩崎、鈴木、中田、村上、多田、末広ボール、矢野、斎浦、丸井、清久、佐藤、瀬川、宇佐、山本、大松、古田、笠井、長尾、大串、田中、原田、真鍋、神例、木内、佐々木、清、森本、秋田、矢部、竹田、谷川、藤田、西条産婦人科、松永、梅田、玉垣、トラスト、湯浅、勝占、池本、高地、前田、大西、長春食堂、松尾、浜口、市川、久穴、東瑞、カンガルー歯科、岸、阿部、吉岡、奥村、原、徳島青年会議所、森竹、高橋、福富、手川、武内、末岡、若田、吉村、竹内、豊田内科、パソQ、阿宮、小倉、柴谷、米沢、坂本、加藤、片山、京元、井原、八木、久次米、バシフィクコンサルタンツ上原、吉岡、三島、岡部、鈴江、武市、矢野、広田、内山、木下、福島、谷口、小藪、あい治療院、釜内、稻美、稻崎、島田、山田、岡本、徳島県設備業会、小喜多、川原、中内、早瀬、若村、井堀、中央郵便局、笠原、小倉、佐古幼稚園、パッケージ松浦、佐々木、渡辺、岸本、長瀬、三好、飯田、美馬、薮原、宇山、谷川、手川、平田、大溝、木本、岡田、城西病院、井形、太田、小野木、三輪、広田、土井、石崎、土橋、田中、吉田、香留、野ノ瀬、小松、奥田、城西病院、矢倉、板野、金野、鴨頭、堀江、大磯、七条、小松建材、内村食品工業○小松島市○井内、岩本○藍住町○岡、阿部、長田、藤井、幸田、三波、○阿波市○スマイル作業所○吉野川市○三瀬、西条、割石○北島町○平木、結城、山田○鳴門市○矢田、金井、桜木、福島、久龍、仲須、リサイクル山田、前川○板野郡○安福、N P O 法人なのはな徳島、中原○石井町○林、野村、堀、天狗石、八倉○松茂町○斎藤○上板町○尾原

不用品を持って来て下さった方には、持ち込みカードへの記入をお願いし、当会の機関紙をお渡ししていまして、ここでご紹介させて頂いているお名前は、そのカードに基づいています。しかし中には「名前は結構です」と言われて置いて行かれた方、何度も整理しては持って来てくれた方も多く、実際の不用品の引取件数は、ここで紹介させて頂いた人数の3倍くらいあります。また徳島県外から持って来て下さった方、「捨てるにはしのびないから」とわざわざ郵送で送って下さった方もおられました。なお、厳重にチェックしてますが、万が一お名前の書き忘れ、書き間違いなどございましたら、ご遠慮なくご一報頂ければ幸いです。



旧本館にあった10万冊に及ぶ本は、すべて失ってしまいました。新館が建った時に提供できるようにと、こうやって、持ち込み・回収で入った本を選別しています。

### 太陽と緑の会復興へ向けた支援金の窓口について

#### 太陽と緑の会リサイクル作業所再建支援金（主催 徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会）

振込先 郵便振替 01630-5-37964 口座名「山下安寿」

事務局 社会福祉法人ハートランド 精神障害者小規模通所授産施設あっぷる 事務局長 山下安寿  
〒770-0051 徳島県徳島市北島田町1-46-4 TEL 088-633-1410 FAX 088-633-1423

#### 太陽と緑の会復活大作戦（代表 服部宏昭）

振込先 阿波銀行 山川支店 普通1115339 徳島銀行 山川支店 普通5556061

郵便振替 01640-3-38004

口座名はすべて「太陽と緑の会復活大作戦」

事務局 〒770-0909 徳島県徳島市寺町92 般若院住職 宮崎信也 TEL 088-652-6754

NPO法人太陽と緑の会の活動は、ボランティア、各種関係者、一般市民の方のご支援、ご協力によって支えられています。本当にありがとうございました。

## リサイクル品販売情報

リサイクル自転車 2,000 円台から 8,000 円ぐらいまでです。

古着（例 紳士服、カーディガン、ブラウス、ワンピース、トレーナー、スカート、Gパン、ベビー服  
他、ブランド品も一部出してます。） 50 円～

食器（皿、茶碗、コップ、コーヒーカップ、鍋、フライパン、台所用品、他いろいろ） 30 円～

家電（電気ポット、炊飯ジャー、電子レンジ、ミニコンポ、パソコン、カメラ、掃除機  
ガスレンジ、照明器具、暖房器具、アンティーク物、他） 500 円から数千円、一部高価な物も置  
いています。

家具（三段ボックス、ガラステーブル、事務用品、イス、ベビー用品、ゴルフ用品、スポーツ用品、シ  
ルバー用品、布団類、現在は売場のスペース問題もあり、大きい家具類は置けません。）

200 円～数千円

雑貨（靴、かばん、文具、時計、贈答品、玩具、装飾品、洗剤類、ビデオテープ、額絵、タオル、バスタ  
オル、カーテン、釣具、工具、園芸用品、他色々な物があります） 30 円～数千円

本につきましては、雑誌の一部を一冊 30 円から出します。



販売コーナーの一部ですが、現在は外のテントの下及び外の空いたところ、倉庫の一部を使い販売  
を行っています。ただ、雨や台風で濡れてしまうといけないので出せる物も限られてきます。早く新  
しい建物を再興し、一日も早く一般市民の方に多くのリサイクル品を提供したいと思っています。

## メンバー投稿コーナー

好きな食べ物

富開 豊一

B

わしはお茶漬け  
が好きや  
鮭茶漬け  
のり茶漬け  
わさび茶漬け  
梅干茶漬け  
最近は  
にかいゴウヤ  
体が健康になつて  
できれば  
ゴウヤがある限り  
迷るためには  
健康な食生活を  
続けていい  
年取った  
いいと思う  
メンバーカー  
のためにも  
うが

心の自由

米田 太

解放感

しばりつけていた心

自由じゃなくて

女としていきたい 叫び

女として歩きたい

あたしらしく生きたい

あたしらしく生きたい

願うように

祈るように

心の平和守り祈る

人生もっと正確に祈りたい

心の平和守り祈る

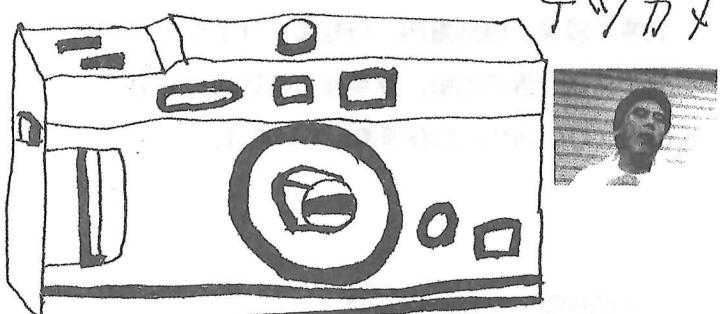
人生もっと強く守りたい

心の平和守り祈る

人生もっと強く生きたい

だろう 先輩

富士フィルム F710  
デジカメ

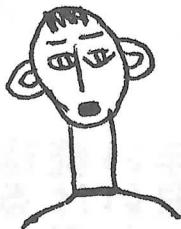


自分はデジカメの雑誌  
を見た時に富士フィルム  
F710からニコン一眼レ  
フD50までいろいろあ  
りました。4万円のデジ  
カメをこうして汽車と重  
物と夏まつりを撮  
影したいと思っています。  
喜彦

月の宮作業所 H17年9月号

# かわら版

大木義文



## 月の宮作業所とは

平成12年7月に一般市民の出入りも多く、慌ただしい雰囲気の国府のリサイクル作業所では「活き場所」を見出しつづくメンバーや、導入・またはリハビリ段階にあるメンバーのために、山に囲まれた自然の中で、ゆっくり作業に取り組める場所として新たに立ち上げました。場所は徳島市郊外の入田町にあり、身体障害、知的障害、精神障害など様々なハンディーを持つメンバーが自宅、施設、病院、共同生活棟などから通っている作業所です。無農薬農業、自然養鶏、自転車リサイクル、ウェス作り等の内職、昼食作り等を通じてその人なりの活かし方を模索しています。

活動時間 10時～16時

活動日 週5日(日曜日と水曜日は休み)

現在は国府作業所が罹災により、まだ全面再開に至っていないため、日曜も活動しています。

作業内容 草刈り、堆肥まき、鶏小屋掃除  
自転車磨き、タイヤ外し、荷物下し

好きな食べ物 オムライス、カツカレー、そうめん、うなぎ丼、にぎり寿司、野菜、トンカツ

これから何がしたいか  
自転車磨き、タイヤの取り外し

田村正子



さいきんわたしは、つきのみやさきょうしょではたらいています。わたしが学校をそつきょうしてから、しごとにあけていけるのがたのしみでしたが、きたときに火事になっていました。でもしごとにいけるようになつてうれしいです。かいしゅうにいたときもたいへんですが、がんばっています。いまはつきのみやで福家さん小野くんといっしょにがんばっています。みなさんおえんおねがいします。

ほきんがつとうもしています。たいようこみらいの会のために、ほきんをとうぞろしくおねがいします。

## 月の宮メンバー投稿

前回に引き続き今回は、メンバーに絵と最近の出来事や作業について話してもらうことにしました。

## 月の宮だより

朝・晩は少し寒くなってきた月の宮作業所では、風をひかないように毎日、採れたての野菜を食べております。

野菜いためとカレーライスが作れるようになった料理長の田村さん。月の宮のドンとしての風格がでてきた数藤さん。夏の間、作業で汗を流し5Kg減量した大木さん。家の農作業が忙しくなかなか月の宮に来れませんが、農作業の中心メンバー高橋さん。メンバー各々の成長と努力がみられた夏の間でした。

## ボランティアさん募集

これからは、さつまいもの収穫や栗拾いで忙しくなる月の宮作業所です。是非是非、自転車作業、農作業に興味のある方、月の宮作業所に足を運んでみては・・・。

文 福家

## 今後の予定

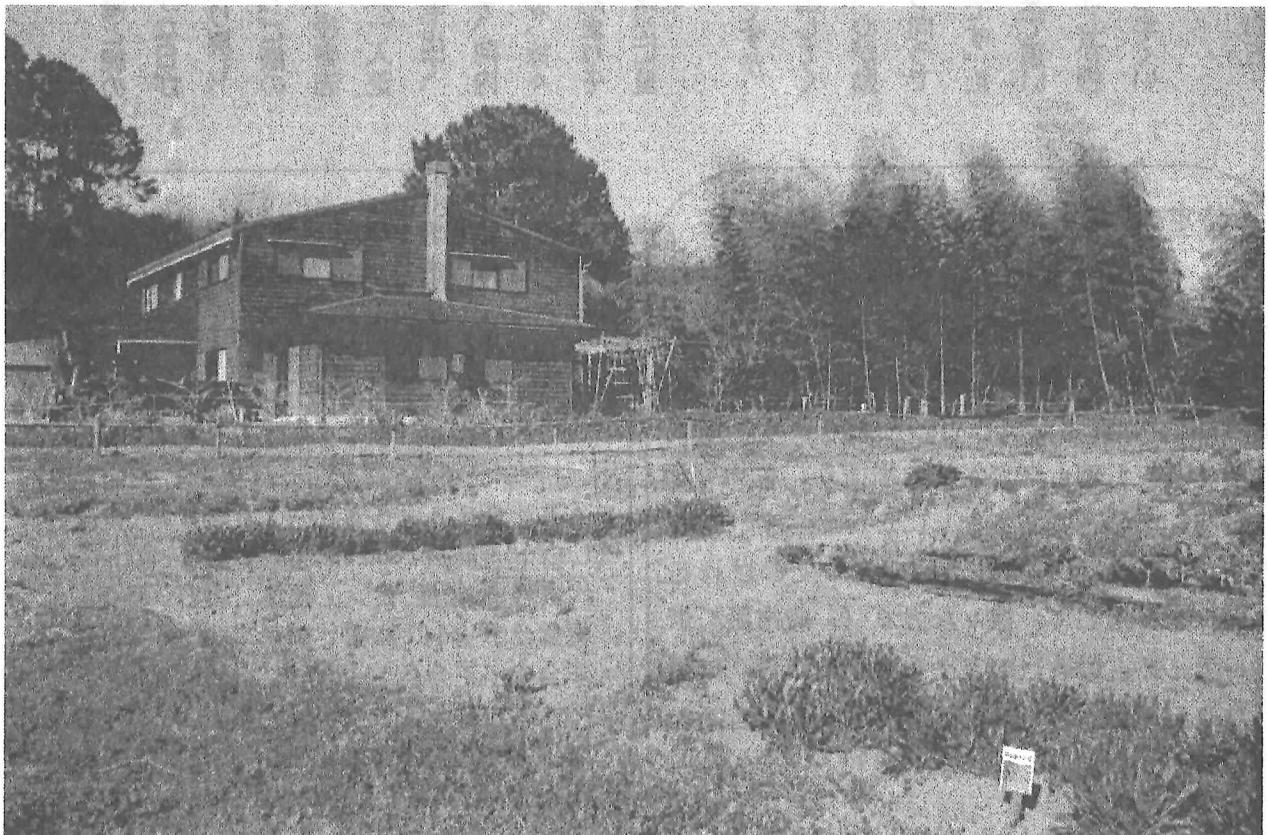
- |     |              |
|-----|--------------|
| 10月 | さつまいも収穫      |
| 11月 | じゃが芋収穫、玉ねぎ植付 |
| 12月 | 冬野菜収穫        |

## 太陽と緑の会 月の宮作業所

徳島市入田町月の宮227-39  
TEL・FAX088-644-0171



今回も残念ながら紹介できなかった、高橋君の似顔絵です。メンバーの伊藤さんに書いてもらいました。



## ホーフ紹介

今年の4月からこちらでお世話になっている、青年長期ボランティアの小野裕太郎といいます。3人の個性豊かなメンバーと共同生活をしたり、月の宮作業所の方で野菜を育てたり自転車のリサイクル活動をメンバー共に毎日賑やかにさせていただいています。来た当初は慣れない環境と始めての共同生活にとまどいましたが、メンバーやスタッフの方々に支えられ今では活動にやりがいを感じながら楽しい毎日を過ごしています。1年という決められた期間の中「どれだけ自分を成長させるか」が僕の目標です。今日は明日の為に、明日は未来の為にと1日1日を大切にしていけたらなあと思います。

さて、今現在の作業所の方ですが、少しずつですが、以前からの馴染みのお客さんもぼちぼち顔を出してくられるようになり、温かい言葉も掛けてくださり、心が励されます。「頑張ってな」「氣落とさないで、早う向つでまた頑張りいや」等と本当に心温まる限りです。ただ、その度に氣の毒なことは、せつかく買い物に来て頂いてるのに、今は売場も狭く少量のリサイクル品しか提供できません。早くきちんととした売場で、一日も早くいろいろな品物を提供できたらと思っています。

文 白石

## 編集後記

罹災に遭った最初の頃は、みんな落胆し、太陽と緑の会の本来の日常では、信じられないような静かな日が続いていましたが、最近はみんな大分元気を取り戻し、前のような活気も出でている今日この頃です。」(飯の最中にオナラをして、それを自慢するメンバー)。役者志望なのか? 素敵なダミ声を織り混ぜ、独り言(一人芝居)で一人何役もこなすメンバー。最近は風格も出て、心身ともに逞しくなり、男性顔負けの迫力で、河内弁?を話す某女性スタッフ。など個性豊かな人々、徐々に本調子に戻ってきてます。残暑もそろそろ納まりそうな、秋空寂しい今の時期に、賑やかさだけは未だに夏真っ盛りです。

### 特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディーを持ったメンバー達の障害者地域共同作業所(2箇所)とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指して、様々な方々(一般市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら、年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っております。

発行: 特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延字小原  
107-1

TEL 088-643-1054

(事務局)

088-642-1054

(リサイクル作業所)

FAX 088-642-1054

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>

代表理事 杉浦 良 編集 白石 隆信

編集サポート 岡田 郁子

年会費: 正会員 10,000円

準会員 1,000円

郵便振替口座: 01620-8-44703

※この機関誌は再生紙を使用しています。